

英語を楽しく

No. 133
26, October

☆ 長年の疑問

動詞には {不定詞のみが使える動詞} と {動名詞のみが使える動詞} とそして {両方とも使える動詞} があるけれど、何か意味があるのかな？

[I like to play the piano.] は [I like playing the piano.] に書き換えられると言われたけれど 厳密に言うと、

① I like to play the piano. → わたしは (自分で) ピアノを弾くのが好き

② I like playing the piano. → わたしは ピアノを弾くのが好き

[ピアノが弾かれ聴いていることが好きということ]

でも、一般的に①②の違いなく使っているそうです。

I like to play the piano. という [自分ではピアノを弾くのが好き] ということがはっきりするということです。

ですから

I love to dance. は わたしは ダンスをすることが好き。

I love dancing. は わたしはダンス (を見るの) が好き。

I love to skate. は わたしは スケートをすることが好き。

I love skating. は わたしがスケート (している様子) が好き。

と言うことになるでしょう。なんだか理屈っぽい。

ですから、どちらか一方の言い方にしておこうということもできそうですが、

しかし、want のように絶対不定詞でなけりゃと言うのもありますし、不定詞と動名詞の大きな違いは、次の様です。

*Oh like to help me, というのも
助けることは 未来のことだから
like なのだよ*

○ 未来のことに関係することは不定詞を使う。

動詞 + to = 不定詞

・ I want to go abroad because I want to come ture my DREAM. .

夢を実現させたいから外国に行きたい。(未来)

・ I want to see my daughter leaving in China.

中国に残している娘に会いたい。(未来)



○ 過去のことに関係することは動名詞を使う。

動詞 + 動詞+ing

・ I enjoyed watching the game.

その試合を (見て) 楽しんだ。(過去)

・ I enjoyed playing tennis .

テニスをして楽しんだ。(過去)

参考

I remember to return the book in the library.

本を返すことを覚えている。(未来)

I remember returning the book in the library.

本を返したことを覚えている。(過去)

Yoshi